

第5学年 国語科学習指導案

日 時 平成22年9月9日(木) 5校時
児 童 男子10名 女子8名 計18名
指導者 白井 秀和

1 単元名 人物の考え方や生き方をとらえよう

2 教材名 わらぐつの中の神様(光村図書5年下)
図 書 杉 みき子作品「白さぎ」「旗」「ゆず」

読む目的: ◎人物の考え方や生き方について自分なりの考えを交流しよう。

◎杉みき子の作品から「売りこみ大作戦」をしよう。

主たる言語活動:

・同じ作者の別な本を読んだり似た内容の本を読んだりして、自分の考えを深め、発表や紹介をする。

活用に結びつく基礎・基本

- ・行動描写、会話などから人物の考え方、生き方を読み取る力
- ・文章構成の効果を理解する
- ・象徴物に注目して主題を読む力
- ・人物の考え方、生き方について感想を交流し、自分の考えを広げたり深めたりする力

3 研究主題にせまるための授業改善に関わる提案

(1) 視点2に関わって

伝えたい内容や話す順序、中心点を考え発表原稿を書かせる。

自分の読んだ本を売りこむことを意識させ、人物の人柄や考え方が表れている言葉、場面の様子がよく表れている表現の中から、いちばん心に残ったところを書き出し、その理由や自分自身の考え方や生き方を振り返らせたい。

(2) 視点3に関わって

「売りこみ大作戦」とし、読書発表会をする。

作品について交流し合いながら、みんなに自分の考えたことや思いを発表し、お互いの考えを深めることによって読み取ったことを確かにした。

4 単元の目標

(1) 単元の目標

◎ 行動描写・会話などから人物像を読み取る方法を知って読み、人物の考え方や生き方について自分なりの感想をもつ。

(2) 単元の評価規準

評価の観点	評価規準
関心・意欲・態度	物語の温かさに引かれて、心に残る言葉や文章、情景や場面を楽しんで読んでいる。
読むこと	登場人物の人柄や場面の様子、情景を叙述に即して読んでいる。 現在一過去一現在という物語の構成とその効果について理解している。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	方言や共通語の違いを理解している。
改善の視点2	伝えたい内容や話す順序、中心点を考え、発表原稿を書くことができる。
改善の視点3	同じ作者の別な本を読んだり似た内容の本を読んだりして、自分の考えを深め、発表や紹介をしている。
振り返り	・行動描写、会話などから人物像を読み取る方法を知ることができたか。 ・人物の考え方や生き方について自分なりの感想を持つことができたか。 ・方言や共通語の違いを理解することができたか。

5 指導と評価の計画（指導時数 14時間）

段階	時間	主な学習活動	教師の工夫
一次	2	<p>1 全文を読み、学習の計画を立てる。</p> <p>(1) ・題名からイメージを膨らませる。 ・全文を読み通しての感想を書く。 ・場面分けをし、文章構成をつかむ。 ・新出漢字や語句の確認をする。</p> <p>(2) ・杉みき子の作品を読み、「読書発表会（売りこみ大作戦）」を開くという学習のめあてを持ち、学習計画を立てる。</p>	<p>☆杉みき子の作品を並行読書する。</p> <p>1 (1) ・心に残る言葉や文章、情景や場面を楽しんで読み、進んで学習の見通しを持たせる。 ・場面を時間の経過によって3つに分け、場面の大体の内容をつかませる。</p>
二次	8 習得 活用 本時	<p>2 登場人物の考え方・生き方・かかわり合いを読み取る。</p> <p>(1) マサエとおばあちゃんのわらぐつに対する見方の違いを対比して読み取る。 (一の場面)</p> <p>(2) おみつさんの雪げたに対する思いと人柄を読み取る。(二の場面①)</p> <p>(3) 心をこめてわらぐつを編むおみつさんの思い、初めて売れた時のおみつさんの喜びを読み取る。(二の場面②)</p> <p>(4) 大工さんの仕事に対する考え方とおみつさんの考えが一致するところから、心の通い合いを読み取る。(二の場面③)</p> <p>(5) おばあちゃんの話聞いたマサエの心の変容を一の場面と比較して読み取る。 (三の場面)</p> <p>(6) 作品の構成が生み出す効果について考える。</p> <p>(7) 登場人物の考え方・生き方について、伝えたい内容や話す順序、中心点を考え、発表原稿を書く。</p> <p>(8) 学級全体で、登場人物の考え方・生き方について、自分の考えたこと、思ったことを交流し合う。</p>	<p>2 (1) ~ (5) ・登場人物の人柄や場面の様子、情景を叙述に即して想像し、味わいながら読めるようにする。</p> <p>2 (1) ~ (5) ・おみつさんや大工さんの言動、そして情景描写を手がかりに、人物の考え方や生き方に触れて感想を書くようにする。 ①心に残る言葉 ②なぜその言葉が心に残ったのか、その理由をまとめる。</p> <p>2 (6) ・マサエの心の変容をとらえながら、現在一過去一現在という物語の構成とその効果について考えさせる。</p> <p>2 (7) (8) ・読み取ったことと、既知の知識と経験を関係付けながら、作品全体を評価しながら交流を図る。</p>
三次	4 活用	<p>3 杉みき子の作品から、登場人物の考え方・生き方について自分なりの感想を持ち、「わらぐつの中の神様」と他の作品を比べながら読み深める。(売りこみ大作戦)</p> <p>(1) 「旗」「ゆず」「白さぎ」の中から自分が読みたい本を決め、「わらぐつの中の神様」で学んだ読み方を振り返り、発表の仕方について考える。</p> <p>(2) 発表に必要なメモを取りながら、選んだ本を読む。</p> <p>(3) メモを見ながら、伝えたい内容や話す順序、中心点を考え、発表原稿を書く。</p> <p>(4) ・学級全体で、作品を読み比べながら登場人物の考え方・生き方について自分なりの考えたこと、思ったことを交流し合う。 ・単元の振り返りをする。</p>	<p>3 (1) ・自分が読みたい本を選び、視点を持って読むようにさせる。</p> <p>3 (3) ・伝えたい内容や話す順序、中心点を考え、発表原稿を考えさせる。(自分の読んだ本を売りこむことを意識させる)</p> <p>3 (4) ・作品について交流し合いながら、みんなに自分の考えたことや思いを発表し、お互いの考えを深めることによって読み取ったことを確かにしたい。</p>

6 本時の指導

(1) 本時の目標

【読むこと】登場人物の考え方や生き方について交流し合い、自分の考えを深めることができる。

(2) 展開

段階	学習内容とおもな活動	・教師の支援 評 評価 視点に関わる工夫
つかむ5分	1 学習のめあてを確認し、前時の学習を想起する。 2 本時の学習課題を確認する。 登場人物の考え方や生き方について交流し合い、自分の考えを深めよう。	・前時の学習を振り返り、本時の学習課題を確認させる。 ・学習課題を一斉読み、課題をつかませる。
たしかめる35分	3 本時の学習の進め方について確認する。 4 自分の考えたこと、思ったことを交流する。 (1) 作品の気に入ったところを発表する。 ・この作品の気に入ったところは・・・です。それは(気に入った理由)～だからです。そして、(自分自身の考え方や生き方を振り返る) (2) みんなの発表から、自分の考えとの相違点について交流する。 5 この作品を通して伝えなかったことを交流する。 ・人の身になって尽くす心を大切にしてほしい。 ・心のこもったものこそ、人間の幸せにつながる大切な価値があること。	・発表原稿をもとに、自信を持って発表できるようにさせる。 ・自分の考えと似ている点、違っている点について特に気を付けて聞かせる。 視点2に関わる主な支援 友達と自分の考えとの相違点をメモし、優れた叙述に気付いていくことができるようにする。 評 発表から、自分の考えと似ている点や違う点について交流することができたか。 視点3に関わる主な支援 感想を交流したことから、共通点をもとにこの作品の伝えなかったことを考えさせる。 評 〈おおむね満足できる状況B〉 「わらぐつの中の神様」の作品を通して伝えなかったことは何かを交流しようとしている。 ○Cの子への支援 発表を聞いてどのように考えたのか、なぜそう考えたのか根拠を書かせる。
まとめる5分	6 本時の学習のまとめをする。 ・本時の学習を振り返り、交流し合ったことで学んだことについて話し合う。	・本時の学習を振り返らせ、交流した感想と今後の読書生活についてプリントにまとめる。 評 交流会を通しての感想と、今後の読書生活について書くことができたか。

